



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月31日

上場会社名 イマジニア株式会社

上場取引所 東

コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	3,845	10.3	520	0.8	596	19.4	400	5.3
30年3月期第3四半期	3,486	22.0	516	58.0	739	90.1	380	63.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 483百万円 (12.8%) 30年3月期第3四半期 428百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	41.76	
30年3月期第3四半期	39.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	10,525	9,618	90.7	994.22
30年3月期	10,332	9,398	90.4	972.86

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 9,542百万円 30年3月期 9,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		15.00	25.00
31年3月期		12.50			
31年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,350	17.1	650	2.3	740	13.7	500	0.7	52.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	10,649,000 株	30年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	1,051,365 株	30年3月期	1,051,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	9,597,635 株	30年3月期3Q	9,597,635 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復基調となっておりますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動等のリスクがあります。

当社グループは、中長期の企業価値向上を目指して、「コンテンツ事業」の更なる成長と「再生可能エネルギー事業」を新たな柱に育成してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,845,239千円（前年同期比10.3%増）、営業利益520,618千円（前年同期比0.8%増）、経常利益596,195千円（前年同期比19.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益400,887千円（前年同期比5.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(コンテンツ事業)

コンテンツ事業の売上高は3,843,822千円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は781,606千円（前年同期比1.3%増）となりました。

当該事業の更なる成長を目指し、ヒットコンテンツの創出のため様々なプラットフォームでの積極的な研究開発や人材採用などの事業投資に取り組んでまいります。

主力ビジネスである「スゴ得コンテンツ」「auスマートパス」など向けにコンテンツ提供するキャリア主導サービスに加えて、スマートフォン及び「Nintendo Switch」向けのゲームコンテンツビジネスに注力しており、「Nintendo Switch」向け新作タイトルとして、平成30年12月に「LITTLE FRIENDS -DOGS&CATS-」を販売、平成30年の年末から平成31年の初頭にかけて「Fit Boxing」を世界同時期に販売しております。

(再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業の売上高は1,417千円（前年同期比9.3%減）、セグメント損失は43,936千円（前年同期は52,150千円のセグメント損失）となりました。

中長期的な発電量の増加を目指し、水圧管路を利用した100kW以上の発電設備設置の新規立地開拓に取り組んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して192,308千円増加した10,525,122千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,738,190千円及び売掛金が389,966千円の増加となったものの、投資有価証券が1,833,135千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して27,176千円減少した907,012千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が91,641千円の減少となったものの、営業未払金が47,170千円の増加となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して219,485千円増加した9,618,110千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が136,952千円及びその他有価証券評価差額金が67,983千円の増加となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の連結業績予想は、平成30年5月15日付の決算短信で公表した数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,990,021	5,728,211
売掛金	1,050,802	1,440,768
有価証券	4,168	3,084
商品及び製品	9,475	9,364
仕掛品	6,864	32,984
原材料及び貯蔵品	19	24
その他	210,106	131,347
貸倒引当金	△954	△1,489
流動資産合計	5,270,503	7,344,294
固定資産		
有形固定資産	79,232	68,413
無形固定資産	8,030	8,222
投資その他の資産		
投資有価証券	4,463,098	2,629,962
破産更生債権等	115,164	120,324
その他	515,349	477,629
貸倒引当金	△118,564	△123,724
投資その他の資産合計	4,975,047	3,104,191
固定資産合計	5,062,310	3,180,828
資産合計	10,332,814	10,525,122
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,794	43,979
営業未払金	382,379	429,550
未払法人税等	127,921	36,279
賞与引当金	—	24,750
返品調整引当金	—	2,142
その他	405,049	369,904
流動負債合計	930,145	906,606
固定負債	4,043	405
負債合計	934,189	907,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	5,049,048	5,186,000
自己株式	△622,364	△622,364
株主資本合計	9,561,706	9,698,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△224,478	△156,494
その他の包括利益累計額合計	△224,478	△156,494
非支配株主持分	61,396	75,945
純資産合計	9,398,625	9,618,110
負債純資産合計	10,332,814	10,525,122

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	3,486,812	3,845,239
売上原価	1,616,407	1,696,482
売上総利益	1,870,404	2,148,756
返品調整引当金繰入額	1,075	2,142
差引売上総利益	1,869,329	2,146,614
販売費及び一般管理費	1,352,831	1,625,995
営業利益	516,497	520,618
営業外収益		
受取配当金	122,163	145,006
貸倒引当金戻入額	200	—
持分法による投資利益	4,494	—
その他	111,135	51,478
営業外収益合計	237,992	196,484
営業外費用		
投資有価証券売却損	14,646	118,507
持分法による投資損失	—	2,333
その他	101	66
営業外費用合計	14,747	120,906
経常利益	739,742	596,195
特別利益		
新株予約権戻入益	662	—
特別利益合計	662	—
特別損失		
貸倒引当金繰入額	122,492	—
特別損失合計	122,492	—
税金等調整前四半期純利益	617,913	596,195
法人税、住民税及び事業税	261,963	160,842
法人税等調整額	△217	19,917
法人税等合計	261,745	180,759
四半期純利益	356,167	415,436
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,466	14,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	380,634	400,887

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	356,167	415,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,475	67,983
その他の包括利益合計	72,475	67,983
四半期包括利益	428,643	483,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,110	468,871
非支配株主に係る四半期包括利益	△24,466	14,548

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,485,250	1,562	3,486,812	—	3,486,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,485,250	1,562	3,486,812	—	3,486,812
セグメント利益 又は損失(△)	771,818	△52,150	719,668	△203,170	516,497

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去450千円、各報告セグメントに配分していない全社費用203,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,843,822	1,417	3,845,239	—	3,845,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,843,822	1,417	3,845,239	—	3,845,239
セグメント利益 又は損失(△)	781,606	△43,936	737,670	△217,051	520,618

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△2,183千円、各報告セグメントに配分していない全社費用214,868千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。